

自然公園等における吹付けアスベスト等の使用実態調査結果について

環境生活部自然保護課
電話：043-223-2056

1. 調査概要

(1) 調査対象

平成17年8月1日現在で供用中の自然公園等施設のうち、地方公共団体が建設した以下の公共建築物。

- 1) 国立、国定、都道府県立自然公園の地域において、自然公園等整備費国庫補助を受けて建設した公共建築物。
- 2) 長距離自然歩道、国民保養温泉地の地域において、国庫補助を受けて建設した公共建築物。
- 3) その他の地域(国立、国定、都道府県立自然公園区域外)において、国庫補助を受けて建設した公共建築物。
- 4) 1)～3)の地域において、自然公園等施設として地方単独で建設した公共建築物。

(2) 調査方法

吹付けアスベスト及びアスベストを含有する吹付けロックウール設計図書及び目視で調査。

2. 調査結果

公園種別	対象建物数	うちアスベスト等使用建物数	アスベスト未使用数
国定公園内	54	1	53
県立自然公園	17		17
長距離自然歩道	13		13
計	84	1	83

3. 今後の対応

設計図書及び目視でアスベストの使用が確認された、富浦町大房岬の汚水処理場機械室については、現在、アスベスト室内濃度調査を実施中である。

この調査結果を踏まえ、処理方法の検討を行う。